しっとねたみ

十市梨夫

言海を開くとしつと（嫉妬）には、ねたみ、そねみ、りんきという意味があります。いま私たちが常識として考えているしつととは男女間の会話や行動に対して第三者が持つ感情で、しつと（嫉妬）の二字にいずれも女編がついているのを見ると女性が多分に持つ感情であるようです。

それで、しつととはそねみであり、ねたみであると云うよりはしつととはりんきのことであると言い切ることが適当のようです。そして、しつとするのはあくまでも二人の行為に対してであつて、行為によつて生れたものには憎しみを覚えても、もはやしつとはしないのである。人間と呼ぶ感情の動物はしつと心で容易に人を傷つけたり殺しさえもする。

一方そねみねたみは、男女を問わず他人の社会的物質的な優位に対して第三者が抱く感情であると言うのが妥当でしょう。ある音楽学生が同僚の美声をねたむあまり病気見舞に行つて牛乳へ水銀をまぜて飲ましたという。これが本当のそねみねたみである。

私の地区でもそんな事件が起つた。ある夜、知人が来てマスカットの見事な果房がすつかり渇色になつていると云うので翌朝よく観察するとブドウの新梢の先が曲つているし、垣にはえた菜豆の先も曲つて葉が硬化している。二四Ｄの被害であることがわかつた。噴霧機で撒布したものでない証拠には果房の半面、又は下半分と言うように被害個所は一房でも完全な区画を見せている。前の晩は雨が降つていたので、その日の翌朝に誰かが刷毛で二四Ｄを塗つたものであるとの結論が出た。誰が、何んの為に――別に根みをうける覚えもなく、結局あまり見事に出来ているので誰かがそねみねたみのあまりいたづらをしたというしかない。いたづらにしては度が過ぎている。被害は全園なので刷毛で塗つたとすればたつぶり半時間以上はかかるであろうし、被害額は数万円にのぼるほどのことであるから。

朝夕に丹精こめて管理し一年一回しか採れないものに致命的打撃をうけたのだから失望落胆はいうまでもない。これが単なるねたみの動機からでた行為であるとしたら、まことに憎んでもあまりあることである。人が立派なものを作ろうと弭猛心を起こさないのか。人の栄達を妬む気持は誰にも多少はあるが、それがそねみねたみに変つてくると大変なことになるお互によく注意し合つてそのような社会悪を追放することに努めなければならない。

南国市 俳句会互選句

農耕の土の匂ひに凍ゆるむ　笠原　弓男

戦列に入り早春を胸張つて　山崎　清重

春の星座不意の求婚に危く立つ　前田　昭子

神を得しジャンヌの心火も灼かず　池本　空禅

早春や煙突そそる蔭ひやし　山崎　三男

坑出し眼に早春の山がある　岡崎　仁

誕生日知らぬ子の丈け春二月　片岡　光清

乙食と吾同じ距離にて梅見る　浜田　豊子

早春を灯して通夜の長念仏　井上　成喜

夜学子の横顔きびし炭火燃ゆ　井上はじめ

子の手ひく梅林の中の母潤歩　沢田たかほ

地下資源早春の山掘り進む　北村　菊女

スカートのヒダが春の風となる夜　杉本　春衍

白磁の上一顆の柿は神の業　永井塔一朗

冬枯れの野に遺ふひとすじの道　北村涼々子

ボクちん

BY 人工英世

お誂紳士服は
西田洋服店へ　南国　電話 443

統合堰と茂久川 (6)

後免と農用水路

南海虚子

◎関係農家の関心を叫び続けているこれらの水利構造は、手後れとならないうちに農家も町家も相協力して安全な位置に改装させたいものだ。土佐山田町の活発な発展振りにくらべ、後免町のそれは、いささかマンネリズムの感が深い。しかし水利構造の改良については、今までの実例が示すように、むかしからの慣例をごしよう大事に守り、新しい時代に応じた改善方式に耳もかさないということはどうしたことか、しかしむかしからの慣例を破つた実例のないこともない、それは大正四年に行つた山田堰の災害復旧工事である。半永久的なコンクリート張工法を採用しようとしたとき、下流井堰の猛反対を受けたことを知つている人も多かろう。これは構造の根本的改造だから事は重大であつた。しかし下流堰も同様の工法でやるなら、取水量も増し、堰持も長くなり負担も軽むことから問題は次々と解決されたことは一歩の前進であつた。後免周辺に限らないが、現水利構造が最良最適というなら問えもするが、いまのそのままでは、許されない筈だ。ダムや統合堰による水の調御と増強により、通水自由な幹流の改装と合理配水、水稲育栽法の変化など思い合せるなら、水飢饉や争奪はむかしの夢となり、敢て悪態な旧構造と旧慣例に執着することなく、これらの難物解消と一歩の前進を、明敏な心で叫んでいる人士も管下には定めし多いことであろう。では後免水利構造の悪化した経過を追い、これが改造私案に移つてゆきたい。

◎後免諸水路の状態悪化の経過を探索することは、将来の変化傾向や現在諸施策への暗示ともなろうか。後免町創設は兼山三十八才の一六五二年で本年は丁度三百十年目に当る。目的は山田町（一六五九年）と共に開拓地転住者の生活に便じてのことだ。今日の西町がその中心で稲吉村の新町と呼ばれ、現在も後免新町の地字となつている。当時物部川の自然流の一派が、包末方面から上野田を流下し後免淇積台地の南側を西に回流し稲吉部落方面へ流れ去る清流に臨み、高燥清麗で立地状態は快適であつた。ところが町が創設されて七年目に北側へ舟入運河が通された。舟人に通水されてから新開田に着想され町の東方を南に新田を、北方を西に茂久川を開通した。新田は遠く南方開拓地への灌水が目的ではあつたが、後免台地周辺にも未墾地がある。そこで新田上流部で無理して西川に分水し複雑に小水路を散開して台地南面の開田に供した。今日町の南側電車軌道附近に新田の地字が遺されているのは当時の形見の呼名である。これらの新川分水路は前橋で床下潜流の怪水路といつたのが即ちこれである。四銀後免支店の前あたりにあつた小高い丘に一本の松が残されていて、明治初頭の頃まであつたときくが、附近を今に松の本の地字で呼ばれている。昔の町区はこれから西の方にあつた筈だ。

以上の状態から考えると、新川をはじめ、前述の諸水路や野田幹流（自然流）などは全然町区からかけ離れていた。それが今日となつては喉頭癌とか怪汚水路とかの角苦しい姿で悶えようとは思掛けもなかつたが、時代の転変と共にこ張市街の腹中に呑まれてしまつた。時勢は現状のままの放置を認めてはくれまい。明日を憂う農家や町家は胸を疼かしているのも多いであろう。

TV士戸の

予防を早や目に

東京地方に初まつたA2型が、アツと言う間に全国に猛威をふるい、対岸の火災視していた我が家にも侵入家内の大半が次ぎ次ぎと発病し、陰気な数日をすごした事である。

所がこうした病気も予防接種により、未然に防ぐ事が出来るそうだが、何故事前に手を打つてくれなかつただろう。

先日も新聞に、県は予防接種に関する通知を出したと言い、町村はこなかつたと言う記事が出ていたが、どちらの手落か知らないが、いづれにせよ事前に事前に手を打つてもらいたいものである。

感冒は下火になつたが、目前には更に恐ろしい腸パラや日脳が伝染する、雨期や夏期が近づいている事を忘れず、これらの予防も早目に早目にやつてもらいたいものである。

○○に日脳第一号発病などと発表の後で、混糊式の接種ではすでにおそすぎるので、今のうちから用意をしてほしいものである。最近死亡率の最も高いのか成人病だと言われ、毎年二月には予防週間の行事が行われ、市でも血汗の無料検診が行われた事もあるが、今年度はウンともスンとも言わない。これでいいだろうか。

成人病は季節を問わない。何時でも発病するものだから、時々予防に関する行事を行い、万全の策をたててもらいたいものである。

（一市民生）

市当局や議会または個人同士の攻撃にならぬご意見をおよせ下さい。
締切り毎月二十日
宛先き市役所内広報係

大篠女学院の授業料

市立大篠女学院は旧大篠村当時設立され、いわば花嫁修業施設として意義ある存在を続けている。

しかし、市立なるがゆえに授業料がきわめて安い。

このため同種施設の私立某女学院関係者は、さきに市当局へ大篠女学院の授業料を引き上げて、私立との隔差をちぢめて民間事業がたつていきやすいようにされたいと陳情した。

このため市当局はこの四月から授業料を各科とも百円ずつ引き上げたというがそれでも最高は月額七百円（私立は千二百円）。授業料収入では経営できぬため年間約百万円を要する運営費のうち、約半額は純市費であると新聞に伝えている。

純市費の投入は公立施設としては当然のことで、そのような方法により市民が恩恵を受けることは喜ばしい。

しかし南国市の財政現状として、この種施設に運営費の半額補助してまで経営する必要があるか。また担税者でない市外のものにまで解放し奉仕する必要があるか。

見解がせまいそしりを受けるかも知れないが、女学院の利用者は有産家庭の子女といえよう。それなら授業料をかなり高くしても支障はないはずだ。

中学を卒業すると同時に就職し、この施設を利用できぬものは多数だ。これらの子女は職場の施設を中心にして花嫁修業にいそしんでいる。

さらに、小企業に就職したものは、そうした機会さえ与えられない。

そうしたことを思うとき、恵まれた子女のため、赤字財政の中から奉仕経営までやる必要はなく、少なくとも月額千円近くにまで引き上げ、市費の支出を少なくすべきではないか。

毎年の増税（所得は上がつても支出はかえつて多くなつている）に苦しむまずしい私たちは、つねにこのように思う。

さらにいえることは、大篠小学校の場合、市民であつても校区外から通学するものは、毎年寄付金を必要とした。

その理由として〝同校固有の施設を利用する〟ことを上げていた。

義務教育施設にしてもこのようにガメツイ。

大篠女学院の市外者に対してはかなりの寄付金を要求してよいと思う。

ただ入学金程度ですますべきではない。市当局は、考えてみてはどうか。

学期なかばで実施しても、さしつかえないはずだ。経営者であるから実施できる。

極言ではあるが、必須施設といいかねる花嫁修業施設を毎年数十万円の市費をつぎ込んで経営する必要はなく、できるだけ授業料を値上げして市費負担を軽減すべきだ。

一方私立は施設、教科内容の充実によつて授業料の格差から生じる生徒減を食い止めるのが、ここ当分の方策と思う。

（A）

補償請求「在外私有財産返還」について

引揚者が外地に置いてきた在外私有財産は、私有財産不可浸の原則に基き引揚者諸団体が政府に対し「在外私有財産返還補償請求」をすることになり請求書を早急に提出するよう呼掛けている。該当者で請求書を未だ出してない方は、市役所市民課へ申し出でて手続きされるとよい。

なお、万一請求しないと補償されないおそれがあるので申し添えます。

県市税国保税納期一覧表

税種＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
県市民税			1期		2期		3期		4期	
固定資産税		1期		2期		3期		4期		
軽自動車税	全期									
国保税	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期

完納のかげに伸びゆく南国市

強健多産
春雛予約受付中
ヒヨコ
嶺南孵化場
南国市後免町・電話267
カタログ進呈

スポーツシヤツ
ブラウス セーター
資生堂チエンストア
正の札店 百貨の富士屋
後免町西町　電話 248